



# こども感染症情報

17.2.23  
週報第 627号

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第7週(2/13~2/19) (6週)	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	52 (104)	↓
RSウイルス感染症	1 (1)	→
感染性胃腸炎	36 (68)	↓
溶連菌咽頭炎	19 (17)	↗
百日咳	0 (0)	→
水痘	0 (2)	↓
伝染性紅斑	0 (0)	→
手足口病	0 (0)	→
突発性発疹	0 (1)	↓

(参考) 秋田県の状況 第6週(2/6~2/12)
<全県の発生状況>
1位:インフルエンザ (全県で前週より1%増加)
2位:感染性胃腸炎 (全県で前週より35%減少)
3位:溶連菌咽頭炎 (全県で前週より12%減少)
4位:手足口病
5位:突発性発疹
県内 警報・注意報
インフルエンザ
警報:湯沢、秋田市、秋田中央、由利本荘、能代
注意報:横手、大仙、北秋田、大館

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

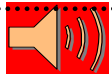
### <インフルエンザ情報>

横手地域では、前週より発生数が減っていますが、全県的に流行が続いています。

2月9日から2月15日の一週間に、県内の47施設(保育所・幼稚園、学校、高齢者施設等)から集団発生報告がありました。

一人ひとりが、かからない・うつさない 対策を続けましょう。

- \*手洗い
- \*人混みへの外出は、できるだけ避ける
- \*かかった場合は、医師の指示どおり自宅療養



小児・未成年者では、インフルエンザの罹患により、急に走り出す、部屋から飛び出そうとする、ウロウロと歩き回るなどの異常行動のおそれがあります。少なくとも発症から2日間は一人にしないように気をつけましょう。

### 横手地域・学校欠席者情報(2/20)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性耳下腺炎	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
施設(数)								
保育所・園(35)	2		1			3		3
小学校(22)	22							
中学校(8)	1							
高校(7)	2							
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)